

10. 環 境

(1) 地球温暖化対策

「山形県地球温暖化対策実行計画」に基づき、低炭素社会の構築と再生可能エネルギー等の導入による地域活性化を図るため、平成 18 年 3 月に「もがみ地球温暖化対策協議会」を設立している。また、最上管内で委嘱している 11 名の地球温暖化防止活動推進員や市町村等と連携し、地球温暖化防止に向けた啓発活動等に取り組んでいる。

(2) やまがた E C O マネジメントシステムの取組み

環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、最上総合支庁では平成 15 年 3 月に環境マネジメントシステム ISO14001 認証登録を行い取組みを進めてきた。平成 20 年度からは、I S O の取組みにより蓄積したノウハウを活かして県独自の「やまがた E C O マネジメントシステム」を構築し運用を図っている。

(3) すぐれた自然環境の保全

国立公園（1 箇所）、国定公園（1 箇所）、県立自然公園（3 箇所）及び自然環境保全地域（2 箇所）について、その保護と利用者の安全の確保を図るため、管理員を配置しているほか、登山道の整備等を行っている。また、大蔵村沼の台地区の 24ha を里山環境保全地域に指定している。

【最上地域の自然公園等】

区 分	名 称	市町村	規模 (ha)	特 徴
国立公園	磐梯朝日	大蔵村	2,797	念仏ヶ原湿原の植生等
国定公園	栗駒	新庄市 金山町 最上町	9,824	花崗岩の隆起山塊、ブナ林、寒地系植物
県立自然公園	加無山	真室川町	8,502	集塊岩地形による南画的風景
〃	最上川	戸沢村	1,781	最上峡谷、土湯杉
〃	御所山	最上町	268	山刀伐峠
自然環境保全地域	今神山	戸沢村	722	丘陵低山地帯としては、奇蹟的に保存されてきた原始的自然地域
〃	大沢川 源流部	真室川町	350	低海拔地域にもかかわらず人為の介入がほとんどなく、原生状態の植生を維持している地域
里山環境保全地域	沼の台	大蔵村	24	豊富な地下水に支えられたブナ林、湖沼・棚田景観を有し、希少な鳥類、昆虫が生息

注：規模は計画時点の面積

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

(4) 鳥獣保護管理

各市町村に 1 名ずつ鳥獣保護管理員を配置し、鳥獣生息状況の調査、狩猟者違反对応指導等を実施している。最上総合支庁では、県第 13 次鳥獣保護管理事業計画（令和 4 年度から令和 8 年度まで）に基づき野生鳥獣の保護管理を行うとともに、秩序ある狩猟の確保を図るため、狩猟免許更新講習や狩猟者登録を実施している。また、有害鳥獣の捕獲の許可を行っている。

【管内の狩猟者登録状況】

令和 5 年 3 月 31 日現在（単位：件）

	網 獵	わな 獵	第 1 種銃 獵	第 2 種銃 獵	合 計
最上地域	3	77	144	0	224
村山地域	12	445	535	22	1014
置賜地域	18	309	419	8	754
庄内地域	8	170	265	4	447
山形県	41	1001	1363	34	2439

注：県外登録者は村山地域を含む。

資料：山形県環境エネルギー部みどり自然課

【主な鳥獣の捕獲数】

令和4年度（単位：頭）

鳥獣	ツキノワグマ	ニホンジカ	イノシシ
捕獲数	34	1	71

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

【5】環境美化及び不法投棄対策

最上地域における廃棄物の不法投棄箇所（面積で30㎡以上）は、令和3年度末で0箇所となっている。

【不法投棄等の箇所数】

令和4年3月31日現在（単位：箇所）

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
新規発見箇所数	0	0	0	2	2
原状回復実施箇所数	1	2	1	2	6
年度末不法投棄箇所数	0	2	0	4	6

資料：「令和4年度版山形県循環型社会白書」

【6】廃棄物対策

管内の一般廃棄物（ごみ）は、可燃、不燃ゴミともに広域処理され、分別の徹底や資源化率の向上、不法投棄の防止等を推進している。また、産業廃棄物については、事業所内で中間処理が行われているもの、処理業者への委託処理が行われているものがある。

【一般廃棄物排出量】

令和3年度（単位：t、%）

	一般廃棄物排出量	資源化率
新 庄 市	12,831	10.8
金 山 町	1,272	15.5
最 上 町	2,110	8.6
舟 形 町	1,392	10.6
真 室 川 町	1,891	10.2
大 蔵 村	824	9.3
鮭 川 村	962	9.8
戸 沢 村	1,135	12.0
最 上 地 域	22,417	10.7
村 山 地 域	159,266	14.5
置 賜 地 域	61,688	12.7
庄 内 地 域	90,795	13.8
山 形 県	334,166	13.7

資料：「令和4年度版山形県循環型社会白書」

【広域処理に係る一般廃棄物処理施設の状況】

令和4年3月31日現在

施設名	所在地	処理方式	処理能力	使用開始年月
最上広域エコプラザもがみ	鮭川村	焼却	90 t / 日	H14. 11
最上広域リサイクルプラザもがみ	舟形町	手選別 破砕等	42 t / 日	H10. 4
最上広域埋立処分場	舟形町	埋立	197,000 m ³	H10. 4
最上広域もがみクリーンセンター	新庄市	し尿処理	79 kℓ / 日	H 8. 1

資料：「令和4年度版山形県循環型社会白書」

【産業廃棄物処理施設設置状況】 令和5年3月31日現在（単位：施設）

処理施設の種類	施設数
汚泥の乾燥施設	2
汚泥の脱水施設	1
木くずがれき類の破碎施設	18
焼却施設（廃プラスチック類）	3
最終処分場	1

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課

(7) 環境保全対策

① 大気環境

【大気環境（新庄市下田）】

令和3年度（日平均値）

項目	測定値	達成状況	環境基準値
二酸化硫黄	0.001ppm	○	0.04ppm以下
二酸化窒素	0.016ppm	○	0.06ppm以下
浮遊粒子状物質	0.020mg/m ³	○	0.10mg/m ³ 以下
光化学オキシダント（注）	0.083ppm	×	0.06ppm以下
微小粒子状物質（PM2.5）	(1年平均値) 6.0μg/m ³ (1日平均値) 15.7μg/m ³	○ ○	(1年平均値) 15μg/m ³ 以下 (1日平均値) 35μg/m ³ 以下

注：一時間当たりの最高値

資料：「令和3年度山形県の水・大気環境等の状況」

② 水環境

健康項目については、背坂川（最上町満澤）でカドミウムの年平均値が0.0034mg/Lと環境基準値（0.003mg/L）を超過しており、利水者への情報提供や適切な水利用の周知等を行い、健康被害の未然防止に努めている。

【水環境】

令和3年度（BOD75%値）（単位：mg/L）

河川名	測定地点	BOD測定値	達成状況	環境基準値
最上小国川	舟形橋（舟形町舟形）	0.8	○	2.0
銅山川	通橋（大蔵村清水）	0.8	○	2.0
新田川	内川橋（新庄市本合海）	1.0	○	2.0
升形川	升形橋（新庄市升形）	2.2	○	3.0
鮭川上流	八千代橋（真室川町大沢）	0.5	○	1.0
鮭川下流	戸沢橋（戸沢村名高）	0.6	○	2.0

資料：「令和3年度山形県の水・大気環境等の状況」

③ 特定施設数等

【特定施設数等】

令和5年3月31日現在（単位：施設）

大気汚染防止法ばい煙発生施設事業場数	85
大気汚染防止法水銀排出施設事業場数	2
大気汚染防止法一般粉じん発生施設事業場数	22
水質汚濁防止法特定事業場数	273
ダイオキシン類等対策特別措置法特定施設事業場数	9

資料：最上総合支庁保健福祉環境部環境課